

NO.1 車両検修（初任者）

期 間：2日間

| | 関東NO.1 | 関西NO.1 |
|------|------------------------------|-------------------------------|
| 開催日 | 2023年 5月17日(水)～2023年5月18日(木) | 2023年 6月14日(水)～2023年 6月15日(木) |
| 募集期間 | 2023年 4月 3日(月)～2023年5月 2日(火) | 2023年 4月 3日(月)～2023年 5月31日(水) |

初めて鉄道車両関係に携わる方のための鉄道技術及び車両技術の基本を学ぶ入門講座

受講対象者 鉄道事業者あるいは鉄道関連会社に就職した車両技術全般の基本を学びたい入門者の方（技術系統以外の方も含む）。

目 標 安全を支える鉄道技術全般及び車両技術全般に関する基本知識の習得を目指します。

目 的 鉄道会社や関連企業に就職し、これから鉄道技術及び車両技術にチャレンジしようとする初任者・新任者を主な対象として、安全を支える鉄道技術及び車両技術の基本を平易に解説します。

講 師 (株)日立製作所 鉄道ビジネスユニット 車両システム事業推進本部 車両システム部 部長付 野元 浩 氏

講義内容 1. 鉄道の基礎知識

輸送機関としての鉄道の特性

鉄道を構成する要素

鉄道会社の組織と守備範囲

2. 鉄道の地上設備の概要

軌道の構成

き電方式の概要

信号方式の概要

3. 車両概要

主回路、補助回路

台車

ブレーキシステム

保安装置

制御回路、運転台の装置

補助電源、戸閉装置、空調装置

4. メンテナンスの必要性と手法

メンテナンスの目的

鉄道車両のメンテナンスの考え方

日本におけるメンテナンスの現状

現在のメンテナンスの手法と改善点

TBM(時間基準保全)とCBM(状態基準保全)

5. 鉄道に関わるルール

日本における鉄道業界の構成

ルールの種類

手続きの方法

規制緩和と現在の仕組み

関連する法規及び標準

安全委員会の概要

受講料 ・正会員：30,800円（税込）（個人正会員、及び団体正会員の会社・団体に所属する社員）

・非会員：36,300円（税込）

・リモート受講の場合も対面受講の場合と同額となります。

その他 ・本講座は、関東、関西の区別なく受講が可能です。

・リモート受講を併用するので、遠隔地からの受講も可能です。

2023年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関東NO.1 車両検修（初任者）

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

| 受講者氏名 | 年齢 | 会社名・勤務先・職名 | 電話 | E-mail アドレス | 受講形式 | リモート受講の可否 | 記事 |
|--------------------------------|----|----------------------|-------------|----------------------|------|-----------|----|
| | | | | | | | |
| 【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】 | | | | | | | |
| (記載例) ヤマカワ 山川 太郎 | ◇ | 〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任 | ××-×××-×××× | ****_****@***.***.jp | リモート | ○ | |

- ①講座は関東、関西で開催となりますが、関東、関西の区別なく受講が可能です。受講申込書は関東、関西を間違わないようにご使用ください。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートのみ開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付先住所をご記入ください。なお、資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、その宛先と住所をご記入ください。

| 責任者ご氏名 | 会社名・お役職名 | 電話 | E-mail アドレス | 記事 |
|--------|----------|----|-------------|----|
| | | | | |

2023年度車両技術講座 受講申込書

講座名 関西NO.1 車両検修（初任者）

標題について、下記の通り受講の申し込みをします。

| 受講者氏名 | 年齢 | 会社名・勤務先・職名 | 電話 | E-mail アドレス | 受講形式 | リモート受講の可否 | 記事 |
|--------------------------------|----|----------------------|-------------|----------------------|------|-----------|----|
| | | | | | | | |
| 【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 【宛先(受講者本人と異なる場合)】 【資料送付先住所】 | | | | | | | |
| (記載例) ヤマカワ 山川 太郎 | ◇ | 〇〇(株) 運用車両△△部 〇〇課 主任 | ××-×××-×××× | ****_****@***.***.jp | リモート | ○ | |

- ①講座は関東、関西で開催となりますが、関東、関西の区別なく受講が可能です。受講申込書は関東、関西を間違わないようご使用ください。
- ②講座は対面またはリモートによる受講となりますので、どちらで受講されるかを「受講形式」欄にご記入下さい。
- ③リモートの場合、Zoomとなります。
- ④万一对面による講座が開催できない状況下ではリモートのみ開催も検討します。その場合はZoomとなりますが、リモートになった場合でも受講される場合には「リモート受講の可否」欄に○を記入願います。
- ⑤リモート受講を希望される方には、事前に講義資料をお送りしますので、資料送付先住所をご記入ください。なお、資料送付先が受講者ご本人以外の場合は、その宛先と住所をご記入ください。

| 責任者ご氏名 | 会社名・お役職名 | 電話 | E-mail アドレス | 記事 |
|--------|----------|----|-------------|----|
| | | | | |